Honzō Kōmoku Kibun
vol. 24

W391
21

綱目
果部
廿五
二十六

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

五果

W391
21

李
梅
栗
仲思棗

五果類

一四七十

杏
櫻桃
天師栗
苦棗

二五八十

棗
桃巴旦杏

三六九

書
2.3.-8
国会図

89W87986

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

スモヽ 和名抄　播州スムメ　木啻

李
朱仲實　木子　汝南圃史
鼠糟　行厨集　房陵子
名物方言
蘗芳譜　玉李　同上
蘗之

釋名　嘉慶子　李乃木之多子者故字從木子
述兩京記云東都嘉慶切有美李人称為嘉慶子久之称謂既熟而復知其所自矣梵書名李曰居陵迦

花一名碧雪　名物法言　仙李　行厨集

唐山ニ桃李ト熟メ共ニ花ノ賞ス　本邦ニテハ桃林多クシテ李ハ甚ダ其木形桃ニ似タリ葉モ亦相似テ小ク鋸歯細ナリ多葉郁李ノ葉ノ如ニメ互生ス花ハ桃ニ次テ開ク清明前後葉未タ乃チ発サキ形梅花ニ似テ微ニ小ク多ク簇リ潔白愛スヘシ花謝メ新葉ヲ生ス其実正四ニメ林檎ノ如シ六月ニ熟ス色赤クメ光アリ集解ニ駁乃赤李ト云ヒ時珍ノ説ニ胭脂ト云者是ナリ

九標　同上

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

アヲスモヽ

青李　青玉　名物方言
青房曰　碧実　事物異名
青皮李　時珍説　八閩通志ニハ青皮李即江腹李トス実色ニ因テ名ノ皮
青クメ肉赤シ

青綺　典籍便覧
碧翠　事物綱珠

ニロモヽ

白李　和漢花鏡
熟メ皮色白キモノナリ江州ニアリ
一種熟メ黄色ナルモノアリ　又曰御黄李ナリ
一種重弁ノモノアリ稀ナリ
一種実熟メ真ツテ赤キアリ則花鏡ニ朱李ト云ヒ又曰

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

ミロズワイ

附録

徐李　詳ナラス

ミロズワイ

清明ニ花ノ開ノ白ノ葉黄萼緑色落花後葉ヲ生ズモミノ葉ニ同ジ実
小暑辰ニ熟ス淡黄ナリ 又曰御黄李ノ類

オホスモヽ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

世俗ハタニキヤウト称ス巳旦杏ハ別物ニメ和産不詳
御黄李　時珍説ニセツヲメヤカナラズ
潜明前後花ヲ開ク

山本永吉曰御黄李ハ葉ハ常李ト旬只実熟ノ色黄味美ナルノミ

李ヲ多食ヘバ逆上ノ瘀血ナド出ルコトアリ
○歯クサ　李木皮上皮ヲ去五錢(倍)子等分ニ　粉ニメ酢ニテ煎詰鳥羽ニテ度々引
○金瘡昏眩　李木雫ヲ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

アニズ　カラモヽ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　　ガラス使用

アニヅ　カラモヽ

アヅリコス　俊秆ニニ

杏

上林文実 同上　孔壇仁実 事物異名

董林勝果 同上　魯壇真珠 日上

星精 同上　草金丹 同上

釋名 甜梅　時珍曰杏字篆文象子在木枝之形或云從口及從甘者並非也江南録云楊行密改杏名甜梅

花一名 花友 事物紺珠　艷客 日上

鸞色 尺牘双魚　江錦 日上

出墻焼杭 名物法言

碎錦 行厨集

倚雪客 花鳥爭奇

南郡金腴 同上

漢苑遺文 同上

文杏 行厨集

杏兒 訓蒙字會

仁一名 徳兒 救荒本草

古名カラモヽ今カラモヽト呼ル者ハ壽星桃ナリ今ハアニヅトヲ訛唐音杏子ノ音轉ナリ杏樹ハ梅樹ニ似リ春多前花ヲ開ク鬱梅花ノ形ニ同ソ大ナリ花後葉ヲ生ス四月実ニノ細鋸歯アリ梅葉ヨリ大ナリ其花單ナル者ハ実ヲ結ブコト多シ

ハナアニヅ

千瓣ナルモノニメ実ヲ結バズ時珍ノ説ニ有千葉者不結実トヲリ

○大和本草ニ花紅ニメ八重アリ花大ニトヲニロアニヅ

形大ニメ黄白色味美ニメ上品ナリ宗奭ノ説ニ又有白杏ト云是ナリ

モチアニヅ

形大ニメ黄赤色味甘シ上品頌宗奭ノ説ノ金杏ナリ

スアニヅ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

時珍ノ説ノ梅杏ナリ味酸故ニ梅トス
時珍ノ説ニ甘而有沙者為沙杏トイヲ群芳譜ニハ沙杏甘而多汁帥世所稱水杏也
トイリ

國基須知 杏仁主治於血堅ヲナス者亦大便閉ノ者ニ効アリ婦人産前ニ禁ス是ニ虚人ニハ然ラス血症何モ用ベシ

○烏梅仁ニテ杏仁ニ偽ルヲトアリ

○小アンヅリンゴアンヅ

○大アンヅ 朝鮮アンヅ 朝鮮産ヲトス

○モミヂアンヅ カニクラムメトモ非ス

○白花アンヅ 小アンヅノ一種ス

又別ニ一種大アンズトモアリ至テ大ナルコレ珍説亦大ニ扁桃之金剛拳トモ者ナリ

尾州大津町勝鬘寺ニアルアンス上品ス

○狂犬傷　杏仁泥ヲヌル　○陰門中小瘡生痛杏仁敷之
○鼻内瘡出杏仁泥乳汁調ヌル　○蛇蟇毒氣甚杏仁雄黄等分酒下　○腹蛇咬ニモヨシ
○雪ニテカケツクレタルハニ杏仁ニリウ巴豆二粒フリ出シ用
○大便氣滞喘息メ結ニハ杏仁陳皮煎服　○霍乱杏仁二粒巴豆二粒フリ出シ用
○産後小便不通　杏仁廿枚石コクニ匁人参一匁　糊丸如椒目大湯下
○老人久患喘嗽睡臥不能着杏仁水泡去皮尖炒胡桃仁去皮等分碾為膏入炼蜜少許為丸
如彈丸每服一丸細ニカミ姜湯下
○陰痒杏仁霜麝香サキヌ包アブリアタヽメ入
○面上皺杏仁去皮和雞子白塗

巴旦杏　アミントル　アミンドル　薬名
アメンドウ
アメンドウス

杏椿　安南国史
八丹杏　同上
八達杏仁　遵生八牋

獏名　八擔杏　正要　忽鹿麻
和産ナシ紅毛人特来ル杏核ナリ其仁ヲ採リ菜トシ果トス巴兒齊（ハルシヤ）亞國咬噌吧（ジヤガトラ）国ヨリ出ツ尋常ノ杏核ヨリ大ニメ薫色其紋細ニメ堅ク細カナル虎アリ其形大小長短均ニカラズ仁ハ杏仁ヨリ大ナリ生食スレバ味栗ノ如シ紅毛ヨリ来ル痰ノ薬ニズ（トウノオ）トホーヨトヲアリ色黒メ光アリ硬ク カタメタルモノナリ其方巴旦杏鳳尾草ヲ用甘草ノ濃煎汁ニテ製スルトヲ俗ニ誤テズトヴボ

ウト呼フ
又別ニアメンドウトニアリ小木ニシテ花実ヲ多ク生ズ是壽星桃ナリ巴旦杏ノ類ニ非ズ又花家ニ漢種ノ巴旦杏ト呼者アリ巴旦杏ニ非ズ李類ニメオホスモノトニモノナリ

アメイグダリユス 羅

アミニデルボーム 和蘭

桃ヨリ木高ク花葉ノ形ハ似タリ花開ク早シ実ノ肉ハ渋ク堅ク核ハ長ク仁ノ味ハヨソテ甘苦ノ二種アリ

甘巴旦杏仁 氣味甘微温主治胸腹連腰痛或婦人経水不調衆血壅滞好酒二十三滴ヲ温服スル或ハ婦人産後胞衣不下ニ用ユ

苦巴旦杏仁 氣味苦温 主治耳鳴或ハ耳聾或停耳膿ヲ出シ疼痛ニ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

甘扁桃

三露滴程耳中ニ滴入
ロアニシドル紅毛 アミグダーラー 又アニシデ羅
右ノ核ヲ打碎キ小兒ノ咳嗽ニ氷糖ト同ク煎ジ用ユ神効アリ大人モ痰咳
ニ用テ験アリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

苦扁桃

扁桃

アメイダダリユス 羅　アマンドル 蘭

○按ニ扁桃ハ時珍細目桃ノ集解ニ出偏桃偏核桃巴旦杏皆同物ナリ先輩是ヲ巴旦杏ト稱スル西洋說ヲ考ルニ是桃ノ族ニノ杏類ニ非ル故ニ扁桃ト稱ノ適當トス

時珍曰扁桃出南番形扁肉薄核形狀如盒其仁甘美番人珍之名波淡樹一樹甚高大偏核桃出波斯一国ニアリ形薄而尖頭偏狀如半月葉長五六寸闊四五尺葉似桃華夷志曰偏桃出波斯國波斯呼為波淡樹長五六丈圍四五尺葉似桃而涸大三月開花白色花落結實狀如桃子而偏故謂之偏桃其肉苦澁不可啖核中仁甘俗時珍曰巴旦杏出回回舊地今閩浙西域諸國並珍之○巴旦杏出西域諸土亦有樹如杏而葉差小實亦尖小而肉薄其核如梅核殼薄而仁甘美點茶食之味如榛子西人以充方物○舶来ノ品ヲ見ルニ其核桃ニ比スレバ扁ク上下兩端多クハ正ノ對セズノ偏歟ニ或ハ勾リテ半月ノ如シ故ニ扁桃或扁核桃ノ稱アリ又波淡婆(婆ハ淡巴旦皆奇訛ノ稱呼ニノ別物ニ非ス花葉核仁ノ形狀氣味凡テ左ノ訳說ニ同シ時珍カ扁桃偏核桃ヲ分テ二物トシ又別ニ巴旦杏ヲ擧テ杏ニ屬スルハ其形質ニ就

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

ニハ親ク查考セザルナリ

形狀 扁桃ハ桃ノ一種ニメ樹葉花実ノ形質大抵桃ノ如シ久ク幹高大勁固葉微狹長柔ニメ味苦シ(或ハ実熟スレバ桃ト異ナリ又ハ葉ヲ花白色或ハ紫ヲ帶ブ桃葉ニ雜レバ髣髴トメ多ナガタニ但シ桃花ノ如キ凋下ノ効ナシ実ハ差長クメ偏面縫路蹲坼アリ外皮淡緑粗澁毛茸アリ熟スレバ淡紫ヲ帶ブ肉薄ク味悪ク硬固ニメ食フベカラズ核桃核ニ比スレバ差長ク扁ク頗ル固ク皺眼細微ニメ平滑黄褐色是ニ白色ノ仁ヲ藏ム仁ニ栗殻色ノ膜ヲ被フ桃仁ニ比スレバ差長ニ其味甘キヲ甘扁桃(ダメートアマンデ)ト曰フ重実美味ナルヲ擇ムベシ其苦ヲ苦扁桃(アマートアマンデ)ト曰フ動甘扁桃ノ一種ニメ樹ノ形狀モ同ニ二種ニ枝(候)厚硬ナルト脆薄ナルト二品アリ○幹枝ヨリ透亮ナル膠出ツ桃膠ノ如シ花(猴)モ亦桃花ト同シ実ハ五六月ニ熟ス○此物多ク暖國ニ産スアフリカノ北地ニ自ラ生ス又フランス○イタリア○ヒスパルバルア○ラニクエドク(以上欧羅巴洲ノ国名)等ニ多ク培養シ或ハ和蘭ニモ長ス

主治 甘扁桃ハ甘美ノ油及ヒ粘液多シ故ニ甘和潤養シ兼ネ急ヲ緩ス脆ヲ厚シ毒ヲ包ミ和剤ニ乳汁ヲ增シ燥熱ヲ消シ枯燥ヲ潤シ乾欬労嗽吐血肺瘍羸瘦病ニ験アリ

○苦扁桃ハ悪液ヲ淨刷シ諸ノ醒ヲ解ス又粘痰ヲ疏豁シ小便ヲ利シ脾病腸痛ヲ治シ経閉ヲ通シ壅滞ヲ驅除ス

私立図書館蔵書印

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

ムメ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21　ガラス使用

ムメ 萬葉集　　ウメ 和名抄

コノハナ 以下古哥ノ名
ニホヒグサ
カラミグサ
ミドリノハナ

カザミグサ
カゼニチグサ
カバエグサ
ツチグサ

イヒナシノハナ
ハツナグサ
カトリグサ
ハナ 神代巻 今ハサクラヲハナトイヒ

フロイムボーム

○ムメハウメト順和名抄及萬葉集ニモウメト訓スウトムト通言ニウメ熟シテ実也（ミトメトノ字ノ畧ノ）梅ハ諸果ノ中デモ熟シ安シ故ニ名ク梅諸木ニ魁テ開ク菊ハ諸草ニ後レテ開ノ故ニ梅ヲ花ノ兄トシ菊ヲ花ノ弟トス此以兄花（コノハナ）初名草（ハツナノクサ）香映（カハエ）ノサノ名アリ

梅

花一名 百花魁 摯扈眉　花魁 典籍便覧
鶴膝枝 共同上　清友 花史左編
官長 事物異名　羅浮仙子 曰
索笑客 花鳥爭奇　東閣 尺牘雙魚
梅伯華 事物紺珠　冰姿 曰
大庾公 曰　自知春 曰
冰肌 留青新集

實一名 雪華 行厨集　含酸 曰
梅拇 通雅　蜡果 事物紺珠
嘉実 書言故事紺珠 異名附方　止渇 同上
藤 廣志　黄梅 豫州府志

釋名 時珍曰梅古文作呆象子在木上之形ト梅乃杏類故又杏為果書家訛為甘木後作梅從每諸声也或云梅者媒也媒合衆味故書云若作

世外佳人 曰
清客 曰 典籍便覧
羅浮仙 名物佐言
冰柵 花暦百咏
玉骨 曰
香雪 曰

棚果 典籍便覧
含酸子 曰
乾藤 名物佐言

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21　ガラス使用

和美爾雅塩梅而梅字亦従某也陸佃埤雅云梅入北方変為杏郭璞註爾雅
以栂為梅皆誤矣栂即楠木荊人呼為梅見陸璣草木疏
[輔仁] 栂　　楔
同心已上兼名苑
紫帯
古へ単ニハナトヲハ梅花ナリ後世ハ梅花ヲ
リ唐山ニテハ牡丹ヲ単ニ花トヲ梅品類多シ文長先生ノ梅品六十種
ヲ載ス後世新花年ゴトニ出テ今ハ三百餘品ニ至ル梅譜ハ百川学海ニ
アリコヽニ引ク所ハ其畧ナリ梅ハ正月ニ花ヲ開ノヲ常トス冬月花ヲ開
ク者ハ早ザキナリ漢名早梅 梅譜
八朔梅　早梅ナリ
冬至梅　早梅ナリ 禅并小輪ノ紅梅ノ八月花盛ル冬至ニ至ルハ少シ
実ノ早ク熟スルモ早梅トヲ 衰ノ落ノ御影堂ニアリ
白梅　凡ソ梅ニハ白花多シ故ニ白梅トヲ
梅実ノ熟ノ自ラ落ルヲモ白梅トヲ 銀海精微ニ出ツ

霜梅ニモ白梅ノ名アリ
○白梅ヲ 玉蝶梅トヲ 汝南圃史左編 楊州府志ヲ以緑萼玉蝶為勝
○ノキバノ場梅 形小ニノ実リ弁ゴトニ離レテ連ナラズ故名
○円瓣ナルモノアリ西行梅トヲ六瓣梅ナリ 孝豊縣志
○軒端ノムメ 京都普賢寺和泉式部墓上ニアルハ小川ムメニメ真木ハ相國
寺中林光院及普賢寺方丈庭中ニアリ千葉ニメルヽ心四ニメ外瓣紅ク内白
ク紅艶アリ○先年京和泉式部ノ墓上ニ在其辺大火ニテ焼失ス故ニ今ハ小川
ウメヲ以テ墓上ニ載ス其小川ムメハ花小ニメ千葉内白ク外弁紅色ナリ
○ノムメ 江梅同名アリ 原野ニ自ラ生スル単弁ノムメナリ白色ニメ香氣
アリ花ニ大小アリ実小ニメアカシ 汝南圃史ニ野梅 梅譜ニ直脚梅トヲ
又詩ノ題及句中ニ江梅トヲハ江邊ノ梅ヲ云即花史左編ニモ出ツ
○紅梅ノ通名ナリ蕾ノ時モ開ク時モ同紅色ナルヲ今世ニ紅梅トヲハ
蕾ノ寸赤クメ開クハ変メ色浅シ是未開紅ナリ俗名
ムメト云紅梅ノ品類多シ
○アニズムメ モチムメ
杏梅　京ノ花家ニテ誓願寺
単葉ニメ浅紅色杏花ニ似タリ花チリヤスシ

凡ソ梅ハ味酸キモノナレ𪜈此梅ハ酸味ナク杏ニ似タリ故名ク又杏ノ味酸有ヲ梅杏ト云

○墨梅　郭橐駝ガ種樹書ニ苦楝樹上接梅花則成墨梅苦楝接梅ニテトハ墨梅ノ一ナリ花ニ黒ミアリ汝南圃史ニ或云接苦楝樹上則成墨梅然詢之老圃獨宜江梅餘倶不然ト云

○烏梅　フスベクメ熏ノ乾スナリ市ニ煤ノ塗タル者アリ宜カラズ

一名巣烟九助　茅譜

國茅須知　烏梅ホシムメ　ムメムキ青色ノモノヲ挾ヲ去乾ノ倉ナリ主治下利者或ハ蟲積心下痛ム者宜シ腹痛血積ノ者眼目赤腫疼痛風眼小兒癇

青山藤藏ヲ江戸市茅園製ハ生ニテ皮ヲ去ズギ籠ヘ入大火ヲ焚竈ノ上ヘ掛置ク自然ト乾テ黒沢アリ

茅店ノ製ハ梅ヲ湯ク一ラセテ取フスベタルハヲニダケウルライヌケルニデホシ折ワリ挾ヲ去此肉烏梅ナリ

○胤咬梅仁塗　○楊梅瘡クヅレタル疥痛ニハ烏梅ヲ灰焦シ油ニテ付

○下血烏梅雷ニ丸ジ杵ツキ日ニ三度　○黒子烏梅唾ニ研ク

○産後調理　白梅花未開者ヲトリ香附子ヲ当帰当茎末一小匙湯下ス

○狐骨ヲ治　老木ノ梅枝ニテカラツクリ桃ニ立　○諸瘡開乳梅木刺ス

○小兒吐乳白梅花ヒメグルミ去皮等分為丸乳ニテ用　○乳風吹乳生挾梅木皮去麁皮陰干等分

○金瘡吐逆　白梅花二両茄茎二両薑香一両煎服

○齲歯梅葉　蓮華ノ根蜂巣煎含吐出　○歯傷損　梅花文蛤末

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　　ガラス使用

ムメボシ

白梅

汝南圃史 梅熟者以火熏之為烏梅以塩殺之為白梅其青者以糖和之作糖梅以蒜醋和之為蒜梅或又杵白梅和以紫蘇作梅醬汁州志云汀人置梅銅盆水中取出漬蜜為青梅漬甘草為甘梅卻武志云梅青者以糖和之為脆梅以蜜煎之為緑梅

紫蘇葉或ハ牽牛花ノ入色ヲ赤クスルノ製スル食品多シ汝南圃史ニ詳シ

國蔡須知 ムメボシ主治徽毒ニ用ユ焼細末ニメ輕粉ノ毒ヲ解ス咽痛生実ハ酸味至テ甚シ眼目ニ宜シ痛ヲ止メ赤脉ヲ去リ翳ヲ去ル

梅果 ムメノミ

乾梅 千金方

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

○蕾艱摩擦白梅花雲多〳〵　○乳腫梅干炙焙倶良
○痢十年以上ノ梅干ヲ度々用　○風ニヒキタルニ梅干ヲ和一服ヅヽ用最初ニ用ヒバ惡病ニナラズ　○癬梅干ニニノ梁上塵塩等分酢一夜浸リ付　○瓜ヲ食シアテラルヽニ梅干ヲ食ス　○注解梅干ヲ食ス　○又一雲陽下　○諸瘡白梅瘡ニロノモ雲甘湯ニテ下　○癰疽梅干スリ付　○痢不止痛甚白梅二三年ノモノ雲一七ヲ服ス　○痔梅干雲黍売汁下ス　○口舌咽喉熱病梅干雲食毒ムメホニ　○梅干食後ニ食ベシ食傷セズ　○痰ヲ除キ陽ヲヤム

ミツコノサロニ

スバナリ

重葉梅　八重梅ナリサロニウメニ充ルハ非〳〵サロニムメハ鶯宋ノ梅ヽ

品字梅　泉南雜志　三品梅　回春　藥圃

一花ノ蒂中ヨリ三四実ヲ生　ミサロニ品字梅ヽ

又花ザロニトテモノアリ

藥圃同春　三品梅有紅粉白三種一花三子品暑月用野梅移接如子敷者枝大始開〳〵

泉南雜志　紅梅百葉一花三子曰品字梅紫梗疏條非復雪皮洗幹所偏

梅譜　花仅甚豊葉重數層盛開如小白蓮梅中之奇品花房独出而結実多宅為瑰異極梅之変化二無餘巧矣近年方見之蜀両棠有重葉者名蓮花梅作対天下ヲ一可ヲ北梅作対

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　　ガラス使用

ヤツブサムメ　　ヤツムメ

越後ノ八梅トヲ地親鸞上人ノ墓所ノ旁ニアリ越後ヒネ思幾ノ一ツナリ一莖ノ内八実ヲ結ノ長スルニ及テ落ルモノ多ク熟スルモノ只二三実ナリ其未熟ノ時觀ツベキ者ナリ京師本願寺ニモ此樹アリ花ハ單瓣白色ナリ

播州明石人丸ノ社内ニモヤツ房梅アリ又曰

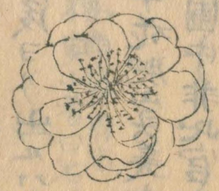
○越後田上ヨリ一里ホド脇小島トヲ云ヘニアリ一株ニテニワリ一反余ニヒロガリテアリ

ブニゴムメ
ヒコムメ
エッチウムメ
オホミムメ

鶴頂梅
鶯梅

學圃雜疏ニヲ鶴頂種園中取果不足登几案也　花鏡ニヲ單葉者実大五月熟ス千葉者実少ク農圃六書ヲ熟而可食者鶴頂梅時梅鶴頂最佳以其水大(多)如鶴頂興化府志曰鶯梅是梅実也大者為鶯梅

松岡達　鶴頂梅鶯梅即一物也花八重大リツボミ鮮紅ニシテ開ケハ弁ノニハリ薄紅実甚



白背ニ微紅ノ帯

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　　ガラス使用

大ニメ味美ナリ又單瓣アリ実黄白ニメ紅暈有テ鶴頂ノ紅色ニ似タリ故ニ名ク
蔡及ビ滇茶モ鶴頂ノ名アリ其紅ノ舜明ナルヲ取ルニ豊後ヨリ出ルハ京畿ニ多
クアルモノトハ異ナリ花弁甚豊ニメ美ニシテ大輪ナリ
宮城梅　梅譜曰宮城梅呉下圃人以直脚梅擇他本花肥実美有接之花
遂敷腰実亦佳可入煎造唐人呼称官梅止謂在官府園圃中非此宮城梅也
花鏡ニ單葉者実大五月熟千葉者実廿　遅按豊後梅ノ上品ナルモノナリ
此一品モ和名ハナカニシト名ク是蠻家ノ呼フ名也勅名ノハナガニハ即照水梅
ナリ

コムメ
ニナノムメ

消梅

樹葉ハ尋常ノ梅ニ異ナラズ
花ハ單ニメ白ク下ニ向テ開ク
実ノ形正圓ニメ小ク一枝ニ多ク
簇リ並ル梅而中ニ早ク熟ス核
ヲ併テ食フ核脆ニ
甲州ムメハ狭長ナリ
ニナノムメ　キソムメ　ニメムメ
甲州梅　丸小梅　ミト本曾山及
甲州山中ヨリ出ヅ実小ク四ニメ

酡梅　松陰縣志

石梅　南寧府志
実小者曰石梅

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

大サユスラノ如ク五月熟ス赤

アヲミク　スモヽメ

緑萼梅

平樂寺　事物
　　珠物

花ノ戸ニ誤テ玉萼梅ト呼フ其花萼緑色
嫩枝モ緑色ナリ花ノ色ハ白クメ單葉子
葉アリ
姑蘇志ニハ萼緑梅ト云萼緑梅色純緑
枝特青蓋其清高比九華仙人萼緑花也
ト云

カラムメ

ホヽクダリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

ハナザロニ

鴛鴦梅

花一叶ニ簇リ開ク者ヲ云 又曰則花座論セ記聞ニアリ

梅譜ニ鴛鴦梅多葉紅梅也花輕盈重葉數層凡饒果必並蒂惟此一蒂而結雙梅亦尤物 又曰結ニ雌雄実一枝ニ鴛鴦ノ名アリ記聞ニアリ

軒端ノ梅　川ダメ

京普賀寺ノ南隣泉式部墓上及方丈ノ庭ニアリ花外紅ニ中白ノ紅点有花小ニノ花心四ス是小川梅ナリ予名テ笑靨梅トス又蘂花家ニ今ノ梅ハ古ノ木ニハ非ス後ニ植カヘシモノ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21
ガラス使用

ナリ真ノ軒端梅ハ相國寺中林光院
庭中ニアリ
泉武部墓上ニアルハ小川ムメニノ真木
ハ相国寺中林光院及誓願寺方丈
庭中ニアリ
ノキバノムメ 六瓣梅 (一名豊縣志)
弁サキ尖リ二所ニ聚ラヌモノナリ
又一種弁四ク六弁ニ開クモノアリ此ヲ西
行梅トヨヲ
ノキバノムメ一名ヒキブムメ 紫紅梅
八重紅梅

臥梅 ハヒムメ 梅譜云今城都二十里有臥梅偃蹇十餘丈相傳唐
物也謂之梅竜如事着載酒遊之
玄達梅ニ臥梅江戸亀井戸天神前ニ一株有叢林ヲナス千瓣白花香氣甚シ

二重咲梅 大和山邊郡下山田甚兵衛ニアリ
二重梅 銀盞梅 ヲノザキノ白二重弁内五出ハ小外五出ハ大ク

アサギムメ 川口屋ノムラ ヲ伊勢山ノソバノ手代ニアリ
淡黄梅(アサギムメ) 花黄縹色八重ト單ノ二種アリ
アサギ色ノムメアリ

トメムメ 尋来梅 八重中輪白梅也弁ニヒボナシ此梅上賀茂堤ノ下西
行菴ノ中ニアリ今西念寺トヨ新古今西行ノ哥ニトヒコカシ梅サカリナン我宿
ヲウトキモ人ハ折ニコノヨシ此哥ヨク名ヲ得タルナリ然レバトヒコカシトコカシ
問来梅 求来梅或尋来木ト名ク花凡ソ二タラズ今ハ重弁ノ薄色中猪テ
葉黄ニメ香甚佳ナリ里ニテモオラニキ花ク古ノトハ別ヘ
求来哉梅 西行梅トモヨ花径六七分白ニ少シ紅ヲ帯ヲ葉細ク短白
色ノ如シ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

鶯舌梅　山梅　野梅ノ中白花單弁蕊中ヨリ一弁ヲ出ス鶯ノ舌ヲ出カ如シ故ニ飛鳥井雅章卿命ジテ鶯舌梅ト云

銀梅　白花一重輪立弁ニ開キ甚潔白ノ弁萼ノ光アリ花弁紋ニ付ル梅鉢ノ如シ

大白バイ　ミカヘリムメ　ヲクシモ　太平梅

單葉白梅ノ随一トナス　雑頭内ヘテガル

清見寺　白八重ニメカサ多正カラズ小輪ニ

冬咲八重　白花ノ八重カサ多厚シ

白梅　凡梅ニハ白ノ花多故白梅トテ又梅実ノ熟ノ自落ルヲモ白梅ト云　銀海精徴ニ出ス又霜梅（ムメボシ）ニモ白梅ノ名アリ

烏梅　藝州ニアリ白ノ八重一歳ニ三度実ヲ結其実ヲ種タル年花ヲ生実ヲ結ノ一歳桃ト同シ

飛梅　白花八重開ケバ萼ト共ニ落　京中之賞其家ニアリ

六代梅　花豊後梅ニ似タリ含苞ノ時紅ニメ開キ尽セバ白色ニメ少シ赤ミアリ豊後梅ハ萼大ニメ品劣ル是ハ八重ニメ萼細ク雅物ナリ小輪ナルモアリ

天神梅　飛梅　千葩梅　葩甚多メ花中ニ充ツ

小花單葉五出淡紅径五六分心細白

麗枝梅　ニヤウバイ　花鏡云麗枝花繁而萼紫但結実不甚大冬咲單弁淡紅色八朝紅梅ニ似テ二月ニテ花アリ花枝間ニ密ニ並ヘツク萼紫色枝直ニ揚起メ花一處ニコヽナリ連ル

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　　ガラス使用

六瓣梅　考豊賀志鄰南十八景張九皐郭笑尋梅詩曰纔幹幾依白石寒花数點不見春畔一枝早透東風信萬片疑同瑞雪飛新緑未成待已熟素琴還抱客来稀相看不覚傍山寂薄暮何妨帯日帰

六弁梅ハ六出花ノ梅ニ紅白共ニアリ単弁ニ八重アリ

花家ニテハノキバノ梅ト古人ヲ花六出ノモノナレ惟雪ノミ六出其他草木ニハ梅アレバ天下ノ洁大ナル萬物ノ優ニタルヲ以極メカタシ六弁梅ノ紅花種テ小ク牛開ニ似タリ梅赤色ニシテ六弁ニメ弁ニ大アリ毎弁ノ間退テ一所ニ不重故ニ離葉ト名ク

六弁白梅　一名雪花梅　雪ノ字名ク六花トモ改名ス

浅香山　立春梅　残秋梅

小田紅梅

早咲ニメ暖国ニテハ八九月ヨリモ開ク寒国ニテハ正月開寒紅梅トハ別ナリ

白花八重深紅暈アリテ香アリ　単葉モアリ

海棠梅　ウスカスミ

白ニサキ粉紅ニメカイドウノ如シ

八重浅紅暈ノ開クカヽヘ梅花ノ形ノ如ク海棠ノ如シ

未開紅　未開時ツボミサホコロビテ深紅ニシテ開テ後ハ浅紅色トナル又誓願寺ニアリ紅花ノ八重ノ未開ノ類ナリ此本飛鳥井家ノ庭中ヨリ出ツ人是ヲ知モノナシ誓願寺ニ在事ノ世ニ皆知所ヘ藝(ママ)家ニ誓願寺梅ト称ス

奈良緋梅　全躰白色ニメ底ヲニホリ赤ク蕊紅暈アリ香佳シ

紅千リ　単弁難波梅ニ似テ各号

櫻紅梅　山州梅宮ニアリ又北野菅廟ニモアリ八重大輪色深紅ニシテツク

大櫻梅　百重梅　○小櫻梅　二重梅

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　　ガラス使用

花布梅　瞬目ヨリ春ニ至テ開ク小輪淡紅色白色ノ中ニ紅暈アリ故ニ
サラサムメト名ク実リ心又白梅八重ニテ中輪ニメ紅ノシボリ有物アリシボリ樣
難波梅　淡紅単弁黄蕊咲ク外トヘ開キ紅ト白トモ真紅ニアラズ花形圍
メ愛スベシ一名花鏡ニ所謂嶺南紅梅ナリ

照水梅　花史
和名花香実　花史ニ云花開ク枝ヲ向下
後水尾帝カナカミト勅名シタマフ葉ニ花皆向下

サカサムメ　カサムメ　鶯梅單葉白花蕊四香氣甚シ花皆向下
陽貴妃　一名本立寺梅紅弁七八分越中梅ホドアリ白ニ薄紅暈アリ

紫紅梅　八重ト單葉アリ十月末ヨリ開單葉ノモノニ六弁モノ交リ
開ク

八朔梅　初花梅

八朔紅梅　カラクレナイ淡ク八重小輪ニメ蒼莟モ又真紅光有八月ヨリ
開キ明年二月ニ至ル春天テ色愈美ク紅梅中ノ絶品ナルモノナリ但肩ニヨツ
テ八朔ノ咲ク又紅梅ノ咲時節ニモ花咲モノ〻

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

六葉紅梅　六弁単葉鮮紅　又淡紅モ白花モアリ

小スガシムメ　弁頭サ尖テ李ニ似タリ故ニ一名李梅

紫梅　スワウバイ紫色ヲ帯テ光アリ落ルニテ色不変　群芳譜

江南　冬咲単弁淡紅薔花ノ如ニテ江南梅ト名ク

出雲大梅　八重ノ紅花冬咲

朱梅　スワウバイニアラズ一種色朱ニ似テ光アリ鮮紅ナリ

鈴紅梅　神楽梅　淡香蒼一處ニ三四簇リ結ツ神楽ノ鈴ノ如シ

二月末ニ開ク

碁盤梅　淡紅光盤香韵常種ニ勝レタリ山城竹田ノ不動院近隣

安楽壽院中ニ有往古　鳥羽院園碁ヲ制碁ニ玉ヒシニヨリ御自愛梅ヲ植サシメ玉ノ因テ号ス

簸梅　生田梅　梶原梅

桃花ニ似テ色淡紅カバ色ニ花ニバラニ甘ク大梅ニメ花枝圧ニ桃ニ能似タリ

二月末ニ開ク北野菅廟東門ノ橋下ニ三株アリ

白梅　八重ニメ香甚ニ八重ノ緑萼ニ似テ梅干ニメ香好ニ北野菅廟傍ニアリ

白紅梅　小輪ニメ淡紅暈アリテ庭ニ淡紅梅ニ香ナシ故一品トス　香紅梅淡紅往五六タ

ヒトヘナリムメ

フユムメ

冬梅
江陰縣志云十月始熟者為冬梅
花少ク單ニメ冬月青キ実アリ
上野ニ青梅トモ所アリアラメ搗ヲ
製スル所ノ此所ニ八月梅多ニ比梅
ハ冬ニナリテ熟スルモノナリ常ノ青
色故青梅ノ地名アリ 又昌上野青梅村青梅山青梅寺ニアリ
(武蔵多磨郡ニ)

○秩梅 七夕梅 八月梅
三三月ニ開花一重ノ白七八月ノ間熟ス落故名是常生梅ノ子種ヨリ
変スルモノ
六月土用中熟メ落ルアリ 土用梅 水無月梅トモ

○常梅 不断梅 伊賀上野某氏家園ニアリ單弁淺紅実桑ノ
ハ肉胭脂ノ如ニ後変ノ青色トナル久ク不落

(武蔵ニモアルヘシ)
下野青梅山ノ梅 トコナリムメ
蘂州府志云吳中春晩二月始開漸獨此品於冬至花已開或重陽
後即有花者故
尋常ノトコナリニ異ナリ大底ニア

初夕り 早咲

重陽梅、
神無月
雪トウロ
立真梅
ヲダ紅
玉兎
日月梅 江戸
桃梅 江戸
ニナヅル
カウキバイ
須磨ノ都ダイリ梅ノ如ニメ大リニ上花ナリ
セイワウ梅
ツミ紅
枝ノヤワラカニテ内トモニ歯ニカヽル
淡雪 八重白
摩耶紅

小寒前後ニ花ノ開ク
冬至梅ヨリ早シ
白大輪ニホヒ赤下ヘ不向ヲ上ヘムキテ開ク京ニアリ
淡紅
白大輪
紅白開ノ
ウラノ出テ開ク
薄紅
淡紅
天台宗トモエイ山白尼 堺 禅通寺 浩

近江冬至
忍摺
オクニモ
一ノ谷
最一
曙ノ雪
八重兒
鶯笄梅
ヒナヅル
コリニノ月
白牡丹
八島
大帯金
孤輪ノ月
日笠ー
輪違

薄紅
八重紅絞
一重白
薄紅

ニゴリ白

十ノ梅アリ
一重

京ヨリ大カヲスミトモテ来ルモノ
二重白
一重白
紅
八重絞リ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

エチゴムメ
八重源氏
関守
柳梅
京紋
八重西王
アラシベ
千鳥梅
光紅底
和哥浦
鶯宿梅
一重兒
星下り
ミグレ
ナリ
スミダガハ

底紅須ヤト同物ナルベシ

八重白紅ノサヽ

弁モ青 奇品ノ 大和早陀森野ニアリ

八重白

星ノダリヨリ又小ヽ至テリヽ カタテ百 片手ニ受テスリ手リ百アルトノ意

実至テ小クホヽクダリヨリ又小ヽ

天神梅
白天神梅
サクラ梅
アメガミタ
トキワバイ
四季咲
因幡ノ油川梅
トウロウ梅
カサヽツ冬至梅

紅

常咲梅 白一重
倭本草附録 玉蝶梅
雪見トウロウ 白梅ニテ心赤メカヽヘン

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

ナツコロモ

森ノ関 春之部

西王梅

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21　　ガラス使用

須磨 啓蟄後

森ノ関 春分前

タニガキ 白ニ微黄ノ帯ノ

ヲビカ子

ハクボタン 白ニ微黄ノ帯

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21　ガラス使用

唐梅

八重兒

春分前

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

一重チゴ

八重咲

香氣

モニヤブリ晴明前

晴明前

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

ヒバイ

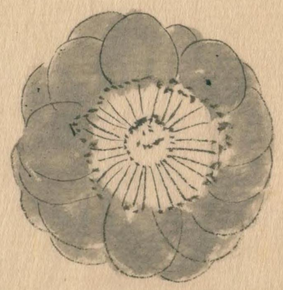
雨水前

姿鏡

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21　ガラス使用

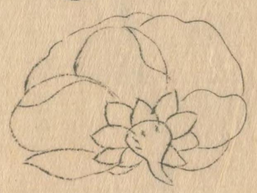
国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

ヤエガスミ



白

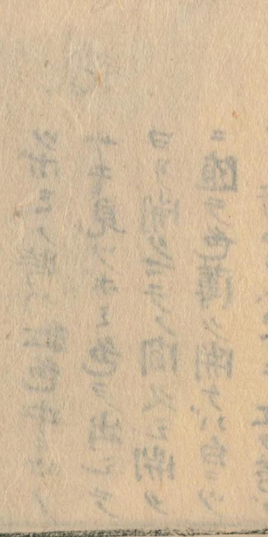
江南枝



ツボミノ時ハ紅色中心ノサキ見ツボミ色ヲ出シテヨリ開クニテノ間久シク開クニ随テ色薄ク開ケバ白ニツイノ所ウラヘムケテ紅ヲ帯ブ大リニ重弁

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21

ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21　ガラス使用

ワウゴンバイ
イヌノヒリヅキ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

黄香梅　エイザンバイ　白エイザンバイ

梅譜曰百葉緗梅亦名千葉黄梅花葉至二十餘辨心色微黄花頭差小而繁密別有一種黄香比常梅尤穠美不結実（達按黄香梅白梅中ノ尤美ニキモノナリ）二月下旬ニ開ク花香実ニ似テ白花八重大輪ニバラニツク中サヽ黄ニ見エ蕊ノ未黄ナルユヘウツリテ見エ香気アリ

花鏡　黄香梅　キムメ　ノキバノムメ　ヲクバノムメ

故場ヲノクトヲ義軒端ノ梅ハ異ナリ　京檜扇寺ニアリ

黄花梅　黄金梅　金蕊梅　細小梅

○黄金梅　漢土ヨリ来ル色金ノ如シ花八重香モアリ実ハ少シ

○黄梅　ヒトヘヤヘノ二種アリ小輪ニ弁黄色ニメ細シ

昌梅類

蝋梅　和名ナンキンムメニハサクラ

喜梅　ムクゲ

裏梅

有名未知類

秋梅　江陰縣志

桃梅

槎梅　福州府志

侯梅　紅梅ノ小ナルモノヲ石梅ト名クトヲ小輪ノ紅梅花ヲヲ

繫梅　閏月梅　ヤエモノ

楊梅　美楊サウ

金梅

雀梅　ニハムメ

茶梅　サザンクワ

金徳梅

刺梅　洪縣志

李梅

臙脂梅

氷梅　群芳譜

酥梅

殿梅

肘梅

石梅　梅中ニ生ズル名梅ト同カラズ肇慶府志ニ

東福寺　一種ノ冬紅梅ニ小輪ニメ淡紅繁クツクト弁厚シ

嶰山紅梅　又ノ山白梅ニ似テ花遅ク紅ノ八重ナリ

行華ニエキ　紅梅ニ花少ク遅シ

千リメン紅梅　花弁有銀紋皺紗ニ似タリ

五色梅　紅白或ハ紅白点アリ日光山ニアリ

二色梅　重弁紅白ノ咲分ケリ

白薬梅　銀縞梅　縞梅單葉雪白葉白薬花中ニミツ

金縞梅　紫淡黄細長又紅花アリ花少シ

南金梅　チゴ梅　ヒメコムメ　單辨白小花

小雪梅　早白梅　寒白梅　小雪ノ比ヨリ開初テ三月節小寒ノ比迄追々開ク

獨梅　ナラズノムメ　コナヒ必メ

星降リ梅　象生梅　アヽノ河梅　普身延南中ヨリ出ル際白單葉大サ寸許白薬多ク並ビ頭黄粉ヲ少ノ花中ニミテリ花房紅紫色

花上梅　上好梅　アヽムメ　白二重　三重交リ白薬多短ク

白毛ノ如ク黄点甚細ニ花清潔美麗ニ
三歳梅　トラノオ梅　白重葉白葉黄粉紫蘂香氣薄ニ數花枝ニ滿
ツ開ク甚繁実ヲ結ブ一稔ニ
金銀梅　ヲビカヲムメ　重葉白葉紫蘂旁彩花大サ徑リ寸許香
氣淡薄ニ半開ノ時ハ白メシト薄キ色ノウツロイアリ既ニ開キツクルトキハ
黄色ナリ雪白ニ故金銀及帯金ト名ノ世俗ニ黄金梅ハ梅譜ニ所謂黄香梅
ナルベシ
月谷梅　心菊梅
萬葉南京梅　白花疊葉白葉黄点紫蘂花ノ徑リ四五分ニ不過花ノ開テ
枝垂レ下ル形八重ノ南京梅ニ同シ
玉白梅　夜月梅　獄山白　モト江戸ヒエイ山ヨリ出ツ雪白玉ノ如シ
重葉大花徑リ七八分許白芸金粉紫蘂ヲ香氣尤濃シ
ヨホヒムメ　ヒトツバイ　内擁梅
玉蝶梅ナルベシ　遅花ニテ二月末開白千葉ナリ
車梅　暈旋梅　白二重ニシベ皆左ニメグル蕊ノクカコニテ車輪ノ
如シ

天一梅　満月梅　布引梅
八重梅中分一ノ大花天下ニ一花ノモノトテ天一梅トモ布引ノ梅ノ名所ナリ
満月ハ白花ノ大ナル者ニメ花先沢アルヲ以テヲ際白ニメ弁間透テイサヽカ
ラズ
菊花梅　菊葉梅　正月ヨリ開白重葉葩頭尖リ徑リ七八分紅ニモ又ハ
白三重　平咲徑リ一寸余白
花アリ
無心梅　ニヘナシ梅　重葉葉ナシ大小アリ彩花アリ彩牡丹トモ

単葉紅梅ノ類

南京紅梅　神梅　紅白二種アリ　カ、工咲心微青

桔梗梅　ヤリムメ　大小紅白種々アリ薄紅遠クミレハ白花ノ如ク径寸許弁尖ル

ヒゴ梅　大梅チリメン紅梅　粉紅ノ蘂色チリメンニワアリ花大サブニゴノ如サ小実ブニゴヨリ大扁

小早梅　菊咲紅梅　殘香梅

金山梅　ヒトニホ　葩(ハナビラ)蘂ムメ

清香梅　蘭奢(ラン)梅　東大寺梅　一重ノ淡紅大サ二三分花ソリ返リ開ニヤダイノキヤラニナゾラヘ名ク六七弁淡紅大寸余白葉フトク良ノ東大寺ヨリ出ル香気ラ

小倉山　定家梅　径六七分中心淡紅余ハ淡紅蘂赤

スダムメ　村雨　葩円　大サ五六分粉紅ニ深紅ノタテ筋アリ心白葉短ニ

山鳥梅　清水梅

夏衣　弁間ノ底ノサスキ故名ク淡紅

薄雲梅　雪紅梅　薄梅色　白梅カト見ルバカリ故ニ雪紅

単葉漢芳梅　若久梅

故ニスワラハイノ名アリ径リ四五分淡紅粉紅

玉井梅　スミムメ径八九分水紅色白花ノ如ク背粉紅

大隅梅　ヲラニダムメ　深紅弁ノ大小交リ葉粉紅径一寸四五分美麗ニ

此木皮青色ニ内紫紅蘇方ニ似タリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

千葉紅梅ノ類

八重菊　五枚　八重詮梅
アツキ紅梅　関東梅　大小二種アリ
コヒヨウバイ　背ハナ梅　経ス餘開ス深紅
大唐梅　唐紅梅　アツキ牡丹
日ノ経テ淡紅

ナニハムメ　内紅青ヲ負ブ香氣勝レテ高シ
蓮花梅　半開梅　秘佛梅、白ヲ云
弁頭色濃紅アリ白アリ
萬葉巴梅　三波左曲リテ巴ノ如シ
ベニボタン　重葉ニシテ葩奥ク白蕊多深紅
玉紅梅　エイ山紅梅
豉郷梅　ツラユキ　千葉大花粉ナク白蕊少シアリテ香氣勝レリ先
木ハ萬葉トナル　開ク
水車梅　二重長短二重ニノ五六花内ノ一重ハ葉短小外ノ長ク大ニ心白
葉亦短小ナリ

ミツヨイ　三重彩紅
八重スワウムメ　ムサシノ
三形梅　三六梅　水紅色中ニ六弁ノ尖リ葩六出アリ其次ニ
小先葩出外ニ八田ニメ六葩分テ三十八弁アリ
大明紅梅　御行梅　三五月大紅梅大透梅勝レテ大ク経一寸
七八分ヨリ二寸ニ至

綸旨梅　朱紅梅　醉天梅　老紅梅
二三重朱紅玄鮮ナル梅中ノ一ノ紅花ナリ
老紅梅　白ガ紅梅　多ニベ梅　深紅
ツボミ色初青ク後モ紅紫半開ハ鮮紅開尽テ一日一夜ノ経テ粉紅色
日ノ経テ次第ニ白クナル
飛雪川　七変花　白葉黄彩紫夢ノ
紫梅　淡紫色　此梅古ハナシ
ヤエオホムメ　深紅

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

紅白間色ノ類

鶯宿梅　ヤモメムメ
紅白梅　源平梅
立田川　風車梅
重葉源氏梅　ヘリ白梅
一重ノ源氏ノ梅アリ大花アリ
皆源氏梅ト呼ブ

チヨクシバイ
中妻梅　サキワケ梅
源氏車　五出或六七出
二月中開小花　淺紅ニメヘリ白又

窓梅　初源梅
一重白心淡紅白芯太ク短ク黄多ク花房肉和香尤ク大サ寸余

金ニン梅　乱菊
正月ヨリ花ヲ開ク三重ニ咲中心ハ小ク五出白色ニメ微ク水紅色ノウツロヒアリ中弁ハ細長ク七八出菊ノ如純白外弁ハ廿廣ク大ク淡紅

三台山　サラサムメ　葩四ク弁個不透白質ニメ紅ノカスリサラサ一面ニアリ

江南梅　千クサムメ　白地ニ紅弁交
銀河梅　ヘニカノコ　二重三重花交ハリテカノコ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

ノモノアリ

ホシムメ　大カノコモヨウバイニ重七出或ハ六出

玉島梅　諸梅ノ後ニ開ク白ク紅筋毎弁ニアリ

ハツシモユキ　フタエデニシテ

ハナガサムメ　ヨサラサ　細川梅　紫兼　法印ノサラサアリ

傳雲梅　八六梅　八重心ノ梅

凍雲梅　也阿中白心又ヌキ

カスガノ梅　西行梅　ホシベニサラサ

カスガノトラハ　一様ニノ二重ニ咲　也阿法印ノサラサアリ又二重

梅花異形ノ類

フタナリムメ　フタコムメ　千葉法印　多クハ雨実相並ニ生ス

カラクサムメ　ツツミコロムメ　ヒヒコベムメ　大サニ単葉深ヌニメ遠白中心ニ長キ白蕊黄点アリ其蕊頭皆曲リ生メ常ニ異ナリ

ナデシコムメ　ガバリムメ　一重咲紅弁頭ガバリアリ白毛アリ

後花梅　フタハナムメ　単葉雪白

クズハムメ　ウラベニムメ　背紅蕊細長背半ハ雨ニ手ダシ半ニ背ニ

カヘリクチノ花ニ似リ白蕊細長花外ニ出

蕊長梅　小紅梅　アヒダムメ　蕚緑梅

梅中ノ小キモノナリ蕊四単葉深ヌ心細蕊多長サ四五分弁外ニ出蕚

法印蕚端赤黄ノホコリアリ一枝数百花ヲ開ク

藤梅　白アリ　紅アリ　重葉アリ　単葉アリ多クハ白花単葉

ニダシ梅ノコト

クフニムメ　萬葉岐白少香ノ帯ノ蕊四花径リ寸余心白蕚スクナク蕚頭黄屑アリ　房青赤香氣烈

初金梅　金光梅　黄金梅トハ不同

ヤマブキ梅　花黄ナリ

サキダニハ外淡紅ノ帯内白ニ黄色ノ帯

淡紅千葉心細弁多

後満開ノレバ白色

ウスイ山白京

京カモノ松下ノサクラ梅

花ゲリ梅　別雪意宇郡　菅原村

菅家御誕生ノ地ナリ

天満宮社地ニアル梅ナリ　天満宮御幼年ノ時梅ノタネヲ石ニナスリウエラレタル梅也トヲ傳フ此タネニナタネゴトニ穴アリ　雷除ノ守トス　別当将監殿ヨリ出ヅ

タネナシムメ　遠州見付ニアリ　梅ボシニノ中ニ節ノ如キモノバカリニノタネナシ　ワタムメ江戸

青島梅　濃州青島梅トヲハ此所ニ青島アルユヘ地名トヲ

スワウ紅梅　朱梅　紅梅ノ真紅ナルモノ蕾ノ時ヨリ盛開ニ至ノ紅色不変

サツマ紅梅　又曰紫紅梅ナリ真モ紫ナリ單葉千葉アリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

佩文齋詩選ノ倒枝梅

ニダレムメ　無枝梅
神無月トキ白梅至テ早ク節トウゼヨリハ遅シ　赤水家ノ下ヤシキニアリ
笠松ニ早咲梅アリ
フゼンゾウ　岩田多一ニアリ　藤ムメ
トウザクラ　岩田ニアリアサギノ絞リ
金生梅　江戸ニ黄金梅
ナニワズノ梅　白花モ実モ大ナリ
ノキバノムメ
西美野カウヅニ種ノ剝レル梅アリ　エンラン上人ノ一

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

○梅花ヲ酒ニサスニハ塩水ニ用ヒ養フベシ花鏡ニ出ツ
梅ニ永仙ト云ケルニハ塩ヲ少シ加レバ久ヲ経ルトモ
國薬須知 未開ノ蕾ヲトリ陰干メ用ニ主治乾嘔噦逆氣ニヤク不食ノ
モノニ大効アリ
○コノツボ村平田寺ニテ紅梅半切ニテ一年庇石咲其翌年白花ニ変ズル
ヨシヲ一生ス
○梅子の実生ケル一アリ五味傳ヲ写ス
○ノムメ 用薬須知後編附録
○○数十年ノ老木ヲ切陰干メ焼火ヲ香氣アリタキモノヽ代ニ用ユ
○梅葉ノ煎湯ヲ用テカビケル衣及ヒ一切ノカビアカツキ物ヲ洗テ能クケガレヲ去ル
○伊豫ノ松山ノキノモト城下タチバナヤヒロノカミガキ内ニ梅ノ一木アリ此梅実
ハ常盤ニカニハニ其色青色実一ツ一ツニテ出ス

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

和産ナレ唐山ニテモ大和山五龍宮ノ旁ニ有ノミニテ今モ花実アリト大和山志ニ詳ナリ后五龍宮有櫰樹高真修道之時折梅寄之其言以其櫰身梅実人因名曰櫰梅永楽修山之時連歳盛結採取以進正徳間因以為例又本経逢原ニ梅之種類最多惟櫰梅最勝相傳是真折梅枝挿櫰樹株而誓曰吾道若成花開果実其種従均州大和山来櫰即梅樹中之一種其梅如杏而扁松脆異常故近世謂之消梅食之俗曾生津清神安瞌乃櫰之本性也又消梅ハミナノムメト同名ナリ

消梅 本経逢原

根梅 筠簃偶筆

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

モヽ 和名抄

ミチヨグサ 古哥

ミリユスペルシカ羅 ペルシケンホーム

ミキフルグサ 同

桃

福壽多 事物異名 蒙古ノ名

花一名 紅雲 事物紺珠

天采 典籍便覽

胡嬌花 名花語 同上

實一名 黃實 行厨集

千年實 同上

仁一名 脫核嬰兒 類耕録

仙木 行厨集

天采客 同上

靚粧 名物法言 紺珠

天客 西溪叢話

仙卿 尺牘双魚

銀恨客 花鳥爭奇

銀恨花 事物紺珠 千葉ノ名

蟠實 事物紺珠

桃兒 訓蒙字會

脫核兒 事物異名

玉木精 日上

膽之 名物法言

当塗縣志ニ鬱仁者食之長生ストヲ果ハ多シ仁ニツアリテ双仁ノモノハ毒アリトヲ然ルニ此桃

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

桃ノ品類多シ凡ソ桃ハ早ク実ノリ早ク老ス俗諺ニ桃栗三年柿八年トス
汝南圃史ニ頭白可種桃トス又桃ニ李四梅子十二トス諺アリ実生ヨリ二年ヲ経テ花実アリ故ニ時珍早花早結実トス然レドモ本草ノ老ス故十年ハ保チ難シ因テ
五年ニ乃至以テ皮ヲ切リ脂ヲ出ス時ハ数十年ヲ延ブトイヘリ子生ヨリ三年ニメ
花実アルハ尋常ノ桃ナリ
土州紀州ニハ一歳桃アリ子生ノ年花ヲ開キ翌年ヨリ実ヲ結ブ其枝叢生ス
香木トナヅス
當歳桃　正月モ、
嫁女桃
ツバキモヽ
油桃　宗奭說
実ノ色赤クノ光リ
モヽニツバキノ実ノ
形色ニ似タル故ニ名
アヲズリイ　江州
光桃　汝南圃史
李桃　同上

毛桃
花大ニメ色浅ク実モ亦大ニメ
杏ノ如ク外皮ニ毛茸アリ
熟スレバ核自ラ離ルコレヲ離核
トヲ離レザル者ハ粘核トヲ一名
合核ヲ集解下品ナリ
時珍ノ説ニ其花有ニ紫紅白
千葉二色之殊ト紅ハ尋常ノ
桃花ヲヲ　紫ハ和産ナシ
白ハシロモト
千葉ハ重ク多キヲヲ
二色ハ花色紅白雑ルヲヲ俗ニ
源平桃ト呼フ秘傳花鏡ニハ

ケサルモカ　味酢苦甘

日月桃トヲ　洛陽花木記ニハ二色桃トヲ群芳譜ノ二色桃ハ千葉ニメ色浅
ヲヲ別物ナリ
源平桃ハ単葉千葉ノ品アリ此二色ノ字食物本草ニハ単葉ニ作ル
其実有紅桃碧桃緋桃白桃烏桃金桃銀桃胭脂桃ト紅桃緋桃碧桃ハ皆花ノ
色ニメ実ノ色ニ非スコレニ混入スルハ非ナリ
紅桃ハ常ノ桃ナリ
○美人桃　秘傳花鏡　櫻色ナルモノ
○緋桃　花ノ色深赤ナルヲヲ　和漢通名ニ単葉千葉二品アリ
一種寒ヒトウ
蘇桃　秘傳花鏡
薫州桃　遵生八牋
○縫桃　緋桃ヨリハ色浅ク常ノ桃ヨリハ深シ
○碧桃　白花ノモノ又実ノ色白キヲ碧桃トヲ説アレド冝カラズ　故南圃史ニ碧桃花純白トヲ
○紬桃　淡黄色ナル者ヲヲ
○烏桃　実色黒キ者ヲヲ
○金桃ハ本邦ニアリトヲヘド詳ナラズ
○銀桃　一名白秋桃ハ閩通志実初緑色熟メ色白ク花大ニメ白色緑萼コレヲ
一名リゴモト
○胭脂桃ハ熟メ色赤キヲヲ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

○綿桃ノ詳ナラズ

○五月早桃　サモヽ五月モヽナソモヽ実早ク熟スルヲモヽ

○十月冬桃ハ即小昆崙桃ナリ十月ニ熟ノ肉モ色赤キヲ云大ナリ
冬モヽナリ
カニモヽ
西王母桃

シダレモ、ナルベシ　近年専ラニ梅ニ倒枝桃（梅）ト云アリ其例ニテ是ヲ倒枝桃ト云テ可

梅ハ佩文齋詩選ニ出明ノ徐謂ノ詩也

○○偏核桃ハ実ノ形扁ナル者ヲ云奇品ナリ

○シダレモ、單葉千葉紅白數品アリ共ニ漢名詳ナラズ

典籍便覧ノ垂絲ニ充ル説ハ穏ナラズ垂絲桃ハ花ノ時綠ノ出ルヲ云枝ノ下垂スルニ非ス

○カラモ、　江戸モ、　アメンドウ　和名　西王母　同名アリ

小木ニメ五寸或ハ一尺許ナルニモ花実アリ大ナルハ三四尺ノ高サニ至ル花多ク簇リ生ジ千葉單葉紅色白色及ビ二色アリ葉ノ形細長メ多ク繁ル実ハ小ニメ食用ニモ可ナリ是壽星桃ト蒲圃史ナリ　一名　道州桃同上　矮桃　秘傳花鏡

人面桃ハ圃通志

○キクモ、高サ丈餘花弁狹細ニメ十二三並ビテ單葉菊花ノ如シ初ハ淺紅色後ハ白色紅心ナリ尋常ノ桃ヨリ後テ開ク東都ノ花戸ニテ源氏車ト呼廣東新語ニ菊桃ノ名アリ又曰白花モアリ

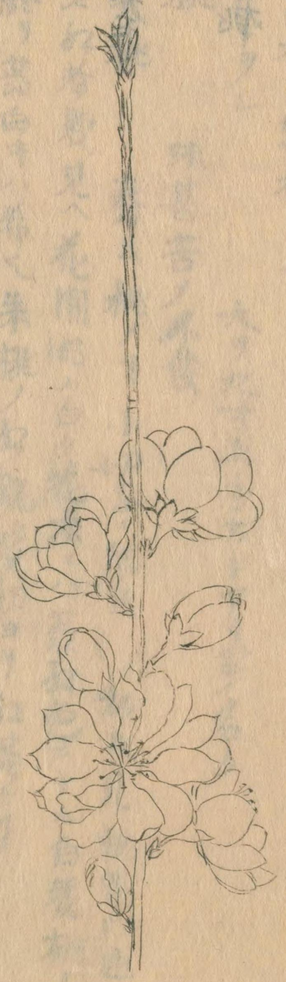
○一種菊モ、辨圃クメ実リ重葉ニメ菊花ノ形ノ如ク淺紅色ナリ　シダレハハキノ二種アリ一重紅ノ小ナルヲ云

○ホウキモ、ナニキニモ、立ハヘキ　ホウキモ　紅白雜リテ多葉郁李ノ如シ枝多クシテ掃箒ノ形ノ如シ圃ニ

ウトモ八重白ノ水王桃ト名ク高サ一尺許ニメ花実アリ花小ク千葉ニメ

栽ベバ丈許ノ高サニ至ル中山傳信録ニ
蕃桃ノ名アリ尼記十五

桃梟　モヽノキヽモリ　採リ残シノ実ハクノ木ニアルヲ云
桃符　モヽノキフダ
桃橛　モヽノキノクヒ　韓木　用薬須知原編　曹学佺大明名醫勝志



ホウキモヽ白

青やぐち　雲白　八重一重

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

残雪　清明後穀雨前

青ヂクモ、　雪白　八重一重

李桃　花深紅　実四ノ白

サラサモ、

源平桃

源兵サラサ　八重絞リ　サラサモ、ト別ベ

白萬重大輪

大将冠　赤一重

小セイワウ

壽星桃ノ緋桃ナリ

ヨロヒドラノヲ　大サ九寸五分ホドアリトヲノ名ク

苦桃　味甚苦ノ不食

夭夭桃　桑ノ桃ノ小ナル切ニ死ス　花ハ淺紅ニ白ノ花未ニハ芸五色ニナル白花桃ノ如ベノ如初

芸ノ者賤見ヘ花開ケハ白ノ花未ニハ芸五色ニナル白花桃ノ如ベノ如初

終リ芸白キハ希ニ朱桃ノ如桃皆初ヨリ五芸チリ

寒桃　白色草草　正月開又白

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

ヤレホモヽ

秋山モヽ

徑寸五六分

大花

ダイリモヽ

二色桃

カラニレキ

心絲桃

内外弁長短ナリ

形風車ニ似水紅ニ心紫色

十葉桃

八重カスミ

咲ク分花

二重底紅桃

風車桃

ヲボロ草

ロ紅

水紅ニ入リ深紅

白川桃

金殿桃

ミヤコシボリ

朱紅色ニ白ノ絲筋ヤリ

葉形紅点粉黄

金玉桃

弁頭尖リ

花大白ニ紅ノカスリアリ

ゴシヨモヽ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

小錦桃
モミヂガサネ

雪月桃

大咲分
淡色ニ淡桃色交

キサラギモヽ

ハツシゾレ

カメヒラ
片扉桃
ツヾゴモヽ

半開桃

二重ノアメニントウ

八重蜂桃

舞紅色
千葉ノ桃

立田川
淡紅彩紅サネアリ

サクラモヽ
白アリ淡紅アリ

フタゴモヽ
レンリモヽ

ユンヘンモヽ
セニカ

六葉桃
細葩桃

ボタンモヽ

厚桃
異風桃
掌桃

浅菊桃

花山桃

内菊桃

水カヾミ桃
ソコ紅モヽ

白ニ心深紅

宝玉桃
ミヤビグラモヽ

万菊桃
耐久桃
百日桃

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

初雪桃
玉水桃
細葉阿蘭陀桃
石竹桃
花粉紅
柳葉小櫻桃
細葉柳桃
柳葉垂枝桃
白ズハイ
スイセンモ、
紫花桃
三月
花アリ
單葉濃紅
紫弁、尖リ長
卯月モ、
百葉
殘雪
紅ノ柳桃ハ花弁小ク白花ノ柳桃ハ花弁少大ニ又重葉ト未見
老翁桃
白
初花モ、
水紅色
モミヂモ、
ヨコヒラモ、
ホテイモ、
エボシモ、
長モ、
カヤモ、

○狂犬傷　桃白皮一握煎服　○玉門内痒後ニ腫痛桃葉搗爛ノ衣ニ包開中ヘハリカヘノヽ入ル　○熱瘡黄色ニ爛　桃仁ヌリ付ル　桃葉搗取汁浸綿如鶏卵大内陰門中日三度之　○陰門小瘡生鼻穴ヲフサク　○瘡　桃仁ヲフルヒ付ル　○又方一花浸砂糖水晒干丸利大便　○落馬ノ痛一仁ヨキ酒ニ浸ニ付　○吐血　衄血　桃仁粉末香油調ス　○小便痛一葉搗汁煎用　○大便結白桃花甘草少加煎用　○産後陰腫桃仁ヲ付　○産後陰門腫桃木皮煎洗　○聤耳一仁切テ綿ノ切ニ包耳内ヘ入置日ニ三度入替ル　頭瘡紅桃花蒸陰干粉丸如椒目大毎夜三五丸湯下　○脚氣腰痛桃仁末酒ニテ飲　○鼻中小瘡一木皮湯洗　○耳瘡桃葉搗醋漬ル　○疣桃白皮冬瓜子等分調塗　○脊腫桃木煎洗　○面上黒斑ム　桃葉竹葉洗　○嘔吐桃奴経久者水煎洗　○小兒楊梅一名泥丸塞耳　○陰ノ腫ル　桃仁馬鞭草合用　○陰中小瘡一木皮煎洗　○陰痒腫一核炙末酒下

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　　ガラス使用

○白米ノ内ヘ桃ノ枝葉ヲ入置ケバ虫ノクサクナラズ

國蓂須知 桃仁主治血塊瘀血血積婦人経閉大便閉產後腹痛滯下血崩漏下ニ宜シ

國蓂須知 桃葉五月ヨリ陰干ニ用ユ疔ヲ桃ハ辟邪ノ功アリ主治腹痛或ハ心下痞滿ノ者ニ宜シ

○二竹桃 典藉便覧

桃仁 ワセハ肉ヲノゾク下品ノ

○嶗嗵山桃 目上

木蠁ニ屑黒澤黒川ヨリ多出ス山野ニ多蠁ニテ捨置落ルヲ拾ヒワリ出ス

献上ニスルハ黒沢ヨリ出ス桃仁升麻茜草ノ二行ヲ一ト八月出ス

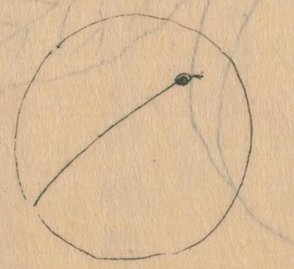
春ヨリ清明迄ノ間桃木ニ蟲ノ巣アリテ綿ノ如ニ日ヲ見ルベシ又地開葉ノ開時細キ髪毛ノ如キ尺トリ〻ニアリテ蕾ト芽トヲ食フアリ見ヘガタシ色青ク芽ノ如ニ多生ズレバ花不開芽ナクナリテ木枯ル又ニノムニノ子アリテ早クトルベシ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

ベニザシ
形円ノ圓ヨリ大ナルモアリ
立秋後ヨリイロム

白露後
熟ス



タチバナノヨシ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

晴明前後
淡紅

一歳桃　和名ナリ　土州紀州ニアリ子生ノ年花ヲ開単葉千葉アリ美ナリ

キノモ、清
晴明後穀雨前初開クトキハ白ク後日ヲ経テ心ノ方ヨリ紅ヲ帯ブ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

冬至前後熟ノ落ツ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

クリ 和名抄 皮色黒ニ故名
ヤムエゾ
カスニーボウム 草木譜
カスタチア 羅

栗
天台道果 同
君州果 名物治言 紺珠
咽玉糅 事物紺珠

【釋名】栗說文作棗从木从朿朿音刺象花實下垂之狀也梵書名篤迦
凡ソ栗ハ冬葉枯レ春新葉ヲ生ス梅雨中ニ至テ葉間ニ花アリ穗ヲナス長サ三寸許至小ノ黃白色ナル者多ク著テ下垂ス山胡桃ノ花ヨリ短小ナリ後房蒙ヲ生ス形円扁ニシテ刺アリ季秋ニ至リ房裂自ラ列裂シ出ル落ル者ヲ上品トス房裂ヲ開テ採リ出スモノハ性ツキ易シ下品ノ房裂ノ内子二顆アルアリ三顆アルアリ三顆ノモノハ其中子多クハ皮ノミノ肉ナシコレヲ栗楔トヲ俗ニ栗ノシヤクシト呼ブ一名クリノミ

籩實 事物異名 紺珠
華林異果 同
嘉卉果 同
吃栗 說嵩 二食レルトキ意ニテ吃栗トヲ
汝水霜老 曰
河東飯 清異錄
員栗 尺牘雙魚 行厨集

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

加州ニヒビタ仙ダイニブタ庇　肉アルモノハ薬用トシ又下種ニ宜シトス

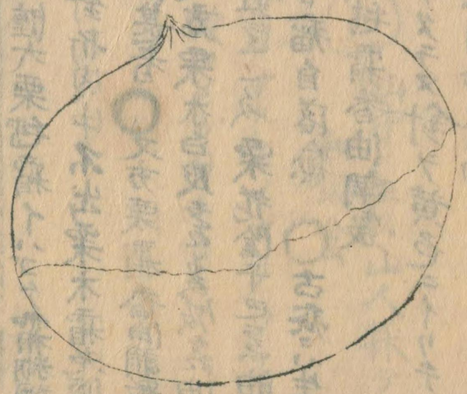
○又房栗中ニ惟一顆アルアリ一ツグリトス一名ヒヨニグリ雲州ドニグリ日処ヒヤウヒヤウグリ江戸ヒヨノコグリ日名アリ其形正円ナリ薬用ニ入ル附方ニ獨果栗子　獨果大栗トス

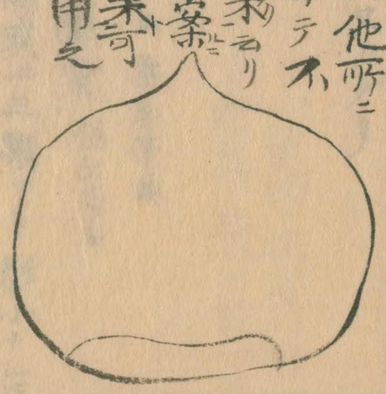
○江州ニ小原ノ小一作大一越ニ七顆アルアリ　ハコグリトス毬ノ形四稜ニメ溝アリ

○栗ノ形至テ大ナルヲ丹波グリトス一名新理グリ　オホクリ　テウチグリ　テウセングリ

一ハニテニデニ採ルトス意ト云一ハ名クトス此ハ丹波ノ名産ニメ柏原侯ヨリ獻上アリ一ハ時珍ノ説ノ其莟自裂而子墮ノ意ヲ取リテ出テ落グリトス名クトス丹波グリハ形大ニメ一寸バカリ料理ニ用ユルニ堪タレ共味ハ劣レリ是時珍ノ説ノ板栗ナリ一名魁栗山東通志又七八分ノ大サナルヲ中グリトス是天台山方外志ナリ　丹波クリ一名無双栗時珍ノ説ノ山栗一名羅漢果ト云一ハニギリテ手中ニ満ルノ意ニテ手内栗テウウチグリ天一栗ト云ナリ　木葉花実ハ板栗而木高大実大ナルモノ拳栗ノ一種ナリ

丹波國産船井郡和知郷故ニ和知栗トス今ハ他所ニモ又有リ俗傳ヲ或人ノ子娩大栗ヲ裁テ母ニ送ル其父賊之子怒テ幷殺其父因以名父打栗ト云リ　然傳雖不足采父討名以不考名命之非道也案ニ人初見栗而拘掌可惑者ニ成何父賊栗而其子撲之有討殺已父親哉信用之而誚人愚昧之甚也





国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　　ガラス使用

○狂犬傷生栗嚼爛裹之或霜香油調敷○陰囊腫大栗毬霜イハゴケ霜糊調敷○サビ金ニテツキタルニカチグリ末ニナコムシテ下○生髪クリノイガ霜○馬咬生栗嚼テ貼ル熱甚者○又方栗霜香油調敷○漆瘡一葉ニテ洗○湯火傷生栗スリテ付○又方栗木皮ヲ麻油ニテ付調敷○又方栗木皮ヲ麻油ニテ付○治癭瘤白豆三十九栗花陰干四三油各三匁未カウモリ血調離紙焙作紙作膏摸瘤根廻日瘤自落愈○古疵ハ生栗劇スリ合テ付打疵ニハ栗ハ入ヘカラズ○白禿栗毬霜香油調敷○小兒莖正傳離疔疽膿不出前ニ措梗栗ノイガノ雨ニアタラタ針ヲ黄色ニイリテ右二味水二合ヲ酒五勺ヲ入レ一合ニ煎ニ用ユ膿出ル後ハ不用妙又曰

ニバグリ
モミヂグリ

サヽグリ 和名抄 サヽトハ小ナルヲ云 又カグリ

芽栗 時珍ノ説 一説ニハ苓栗ト云苓栗ト見ルハ悪シ 夢溪筆談
櫪 通雅

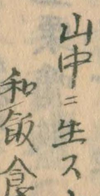
圓据栗 同

糠栗 鎮江府志

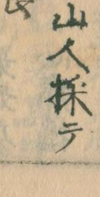
木高五六尺ニ過ズメ叢生ス房嚢モ小ナリ其中ニ一顆或ニ三顆アリ形小ナレ尼味優レリ

サヽグリ 山ニハグリ
山中ニ多味甘美

ニバグリ
グリ



ヒメグリ 小ツボクリ コニバグリ
大サ 豆粒ノ如ク一梱ニ多ク生ス味甚甘美故ニメグリト云



山中ニ生ス山人採テ和飯食

朝鮮グリ小木蚌植ニテ実ヲ結ブ小栗ナリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

○切疵早クイヤサニトスルニハカタグリ霜甘菜ノ内ヘモ加○針入肉ニ木ヲ去花酒ニテ
ノ○眼腫生栗南星研泥塗○ホヲヅキナラグリヲオロシ分○陰嚢腫大
栗毬霜イハゴケ霜糊調妥○湯火傷乾栗末香油調妥○湯火傷ニ木ノ若
芽ヒノ霜油ニテ傅○又栗木白皮霜五分麦飯ヲ一匁ケイフニ一分香油調妥○
髪毛不生栗毬雲萸竹筆ヲ香油調妥○丹瘤栗荻ヲ香油調妥○白禿栗毬
雲香油調妥○金瘡疼痛乾栗末水調妥ヽ○馬咬ニ一ヲ末ス○姙婦尿
血ニイガ煮湯下○打撲ニ一ア二皮霜酒下○犬傷生栗嚼敷○心痛搗
栗末トリモチニテ丸○竹木刺栗糊調敷○按菌不用カタグリ芋莖末先刺
歯痛按後貼苦按菌○鵝口瘡ニ木皮熬ヌル○キズノアトクイヒヌル
トキロヲヤブリ開カスルニ生栗ヲ用ユ

平ラ栗
ニツグリ

鏃栗（スイ）

堅短横扁大中小ノ三種アリ
葉少短花又短山中ニアリ一苞中正実ハ唯一
実有テ其正実之圓双方有蒂栗三枚一苞
一栗者是モ亦ニトツグリ

長栗　尖リグリ
大中小ノ品アリ性最ヨシ大ナリ小者ヲ長サンゴリ云
一名ニナグリ大サ如小椎子種之変盛豆栗其中
ナル者富士栗トモ一名箱根栗形如大而自大小ヘ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

○栗 一名榛栗 臭栗
和名榛栗（ハシバミグリ） 一名玉栗 ハシバミグリ
圓小微偏ニ三尺ノ小木ニモ結実因テ叢（ボサ）ト云 中ニ熟スト云ハ非ナリ 九月熟而落

ワセグリ 一番グリ
夏グリ

然レドモ土地ニヨツテ七八月熟モアリ故ニ八朔グリト云 八朔ヲ田面ノ節句ト云故田ノモノグリ

タノモグリ 八朔グリ

旋栗

ヨク榛ニ似テ栗ト云 中ニ熟

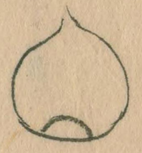
三度グリ 越後

常世ノ州

ヤマグリ 大和本草

カシハラグサ 石州

茅栗ノ類ニメ年中ニ三度宴ノ如ト云 越後ノミナラズ石州豫州土州上野下野ニモアリトヲ 樵人毎冬春之間刈取其嫩條結実又六月入土用而再生嫩芽又結実故三度グリト云 実ハ二度ナリ 後レテ生秋者ハシイナト ナリ無子出羽紀伊ニモアリ 山中ニアリ嫩苗ヲ生ス 常ニ生ズ 越後ノ小島ヨリ三里ホド腸ヤマ田トヲ所ニアリ



国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

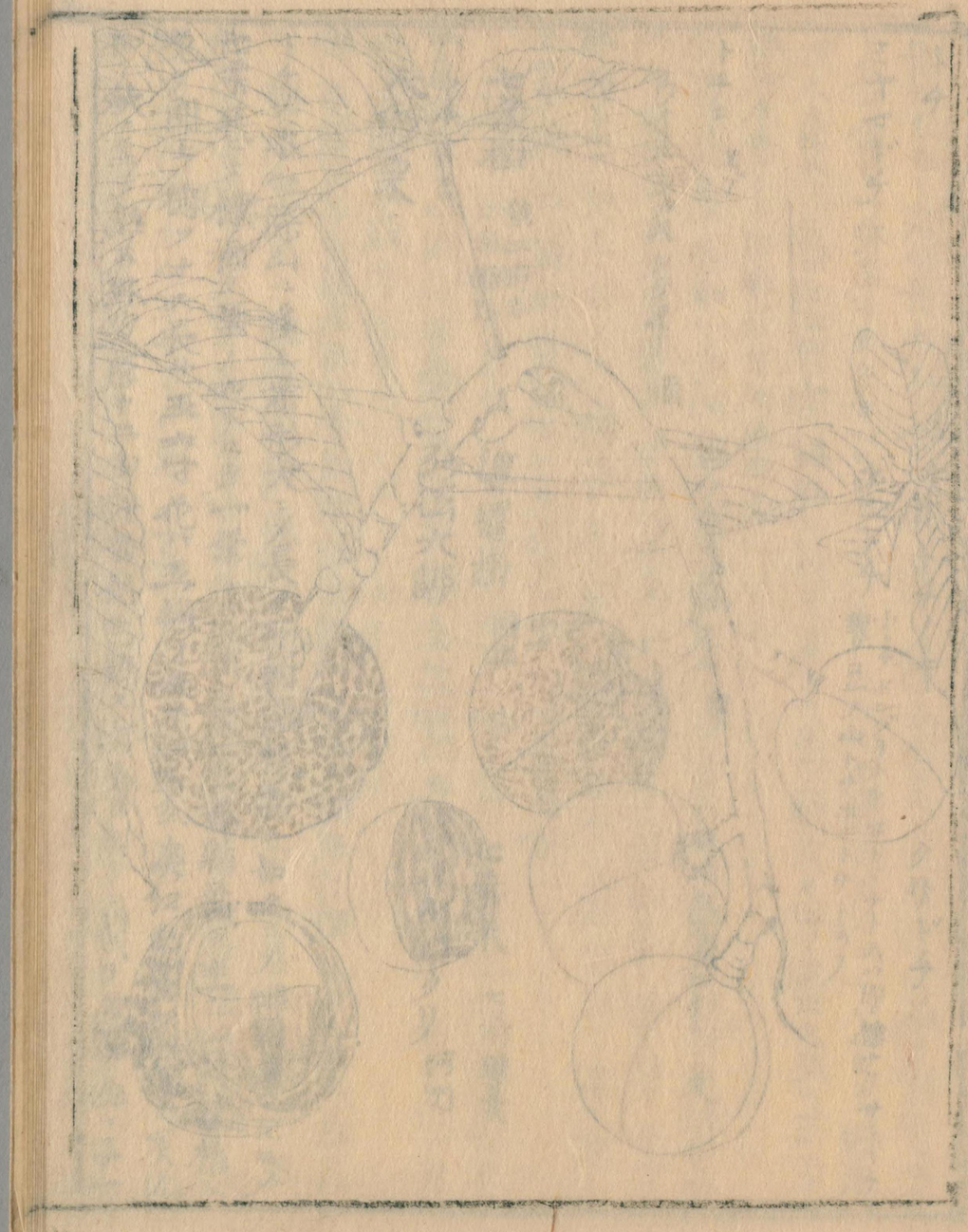
○栃栗　大山栗（オヤマグリ）　大葉穂花形状ハ皆

＊山栗ノ如而葉微大樹高実皮厚肉渋白味佳
故山人ヤキグリトゝ云人家ニ植レバ変ノ中栗ト
ナル

○○大クリ　中ノ寺尾ニアリ今ハ石河ノ屋敷トナ
○梢ニナルヲトニボグリトゝ云一ツクリニテヨク田ノ玉ノ如
○テツホウグリ（キニアリ）一ツグリニテヨバモナシ花ハ下南側
○桑名県田中ノ栗一毬ニ五六顆アリ西ノハソレヤシ
○一毬十八九顆アルモノアリ

國茅須知

栗実　主治男婦腎虚ノ人ニ効アリ血気共ニ補ノ
劑ナリ虚損ノ症ニ用ユ癆家ハ害アリ疥癬瘍腫ノ人ニ禁ム
○栗実ヲウユルニ火リヲ下ニシテ植ベシ諸果如此スベシ
○栗ハ大樹ニナルニ随テ実モ大ナリトヲ
○クリハクリニスレモクロニズナド、ヲテクロキコヲクリトヲ
○カチクリ　搗栗　和漢三才圖會
○栗ノ木ニツク小黒虫アリ＊如此モノサゞイラ（立切）ヲ剱付ルニヨレトヲ（サゞイ小鳥也）
○クリノエブカハ栗茨
○クリノイガ　毛毬



国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21　ガラス使用

トチ
ミヤマトチ　オホトチノキ　クリドチ
ホンドチ　小トチ　栗ノコトキ山トチホニトチトモニ
トチニ　ヨグ
ウイルデカスタテイ　菌
ヒツポカスタヌム　羅
ロスカスタニイ　又
七葉樹　鎮江府志　江寧府志
トチノキ
天師栗
漢羅樹　同上
弘法大師
ノハズノクリ　阿州
七葉木　七俯類纂
トチノ木ハ深山ニ多シ葉形大ニシテ長シ高サ十餘丈ニモ及ブ南州厚朴ノ葉ノ如クニシテ細鋸歯アルモノ七葉並ビテ櫪樹ノ葉ノ如ナルヲ一葉トスルヲ以テ名ヅク春新葉ヲ生ズ四月枝梢ニ花ヲ開キ穂ヲナス長サ五六寸花ハ五瓣ノ大サ四五分淡紅色実ハ山茶ノ実ノ如シ秋ニ至テ熟ス外皮厚サニ多許茶褐色熟スレバ自ラニツニ裂テ落ツ内ニ子一

頼アリ圓扁ニメ中グリノ如シ色モ栗殻ノ如シ山民殻ヲ去リ米粉ニ雑ヘ
搗テ餅トスト子モチトヲ木ハ上品ニメ机箱等ニ造ルニ用ユ良材ナリ間
道アリテ実ハ美ナリ俗ニ一寸十子バミシ上品トス蕷トニテ火勢強シトス木曾山中ニ多
○深山中ニ生ス経年者圓數抱高數丈其嫩木ハ少青白身白色老
樹ハ有皺皮而皮灰黒木心赤黄有花紋用為棟梁棟或作槻或造ニ臼
ニ不破裂而強

七葉対生ノ中肉ノ一葉長一尺余廣四寸余其両旁之葉次第ニ少シ葉巴大
ノ木肥大ニメ如桃葉莖青色ニ赤黄ノ點アリ撫之逆手両枝両葉対生數葉集
生葉ノ本ニ毛アリ木高大ナルモノハ葉莖長短小ニメ——
春新葉生枝上ニ青黄色ノ穂花ヲ生ス花ノ比凌黄後中ノ不凌ヲ帯ブ実ハ栗ノ
如クニゴ皮アリテ裏肉其肉黄白色甚苦山人此実ヲ鉄掃帚ノ苞ニ包テ谷水ニ
浸スコ數日而苦味ヲ去晒乾為粉和穀為餌食貧民扶飢ヲ救荒勝諸果ニ根黄白
根及木葉トモ皆味渋苦性寒無毒

○トチモチ　信州木曾山口村鵜ノ沢ニテ製スル法ヲ聞ク トチノ実ノ皮ヲ去クイ
リ灰ニ合メ一夜ホドオキシレヲ水ニサワスコ五六日日數多ホドヨシソヨリ餅米
一升ニトチノ実一升ホドニ合テ蒸シ常ノ餅ノ如クニツク三寸ホドノ扁キ餅ニツクル
趣前山中ニテ製スルニハ粒実ヲ水ニ浸ス事三十日許皮ヲ去灰汁ニ煮糯米ニ和シモチ
トシテ食フトチモチトモ
或又粒実ヲ乾ノ皮ヲ去水ニ浸赤汁出ル度トス馬ノ眼疾ニ吹ハ速ニ治ス
○トチメシヲ掬ニハイゴガシキモノナリ故ニイゴトチト訓スルハ非ル
○トチカユ
○実煎服治小兒癪疾腹痛夜啼

國薬須知　トチ実　ツルバミ　七葉樹　皮

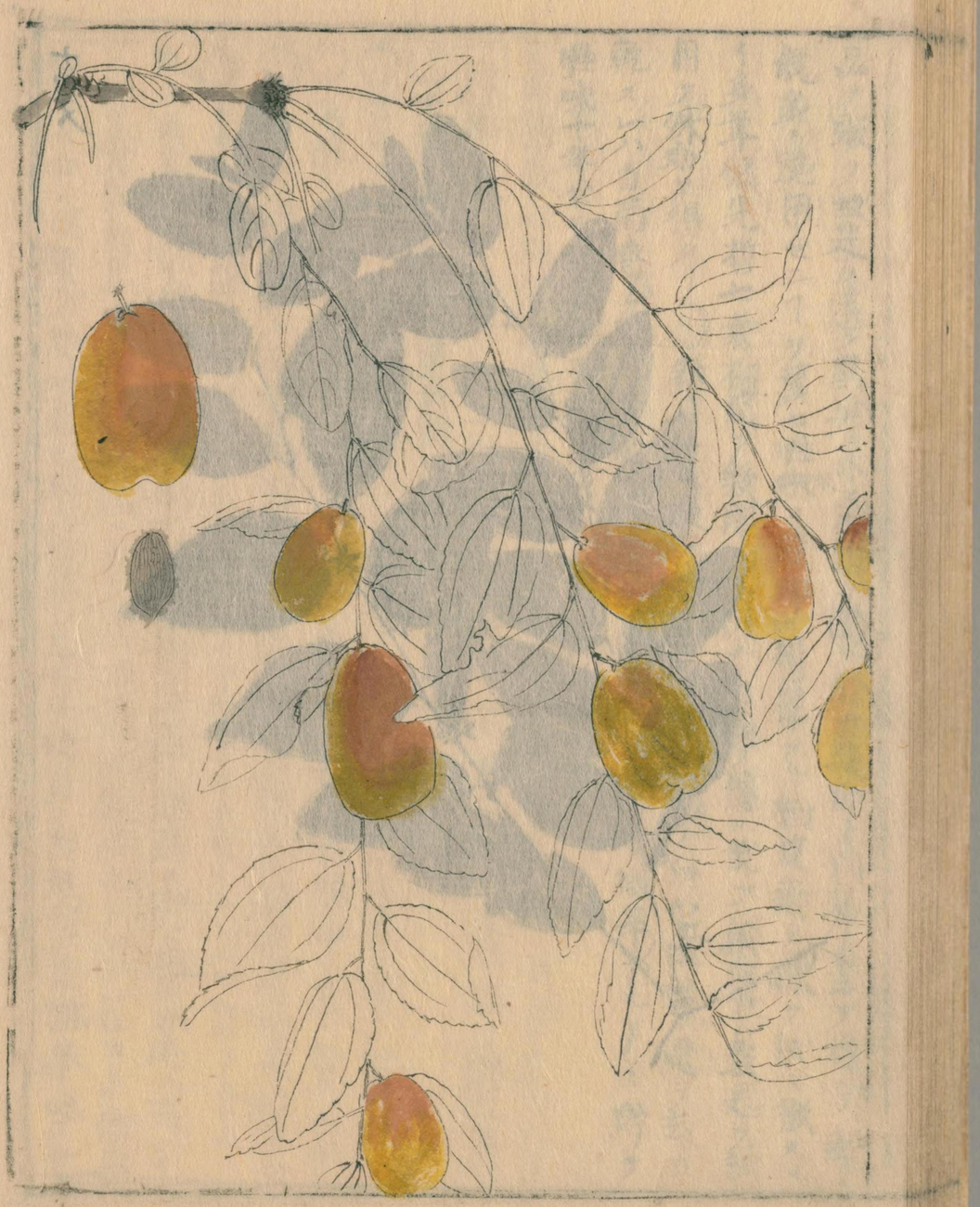
○疝瘕婦人血塊吐血下血ニ効アリ小兒虫積ニモ宜シ
○喉痺トチノ肉乾末　○又方トチ明巻等多末吹入
○半目疵目及瘡入目トチノ実去皮細剉浸醋滴入
○馬ノ眼疾ニ実乾ノ皮ヲ去水ニ浸赤汁出ルヲ度トシテ未ニ吹込
○癰疔諸瘡ニ実椒柳子傳之　○諸瘡不出膿トチ椒柳末カワラケ碎
汁調敷瘡孔

和蘭茅鏡　七葉樹皮近世幾那ノ経験甚多稱譽ヲ盛ニ價貴ク且蕃国俗

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

ナツメ

品ヲ販ノ故是ヲ遠ク異邦ニ来メズ近ノ国ニ於テ幾那ト同効ノ草ノ得テ甚多ニ施用セニケリ（味）ノ幾那ニ髣髴タル樹皮類ノ採テ試ミ微スル一多羊偏先哲七葉樹皮ノ幾那ニ代用ノ治験ノ得ル説ノ検得シ數是ヲ試用ヲ殊効ヲ得タリ（）春月ワカ枝ヲ伐リ皮ヲ剥裏面ノ白色木様ノ處ヲ去リ乾スレハ自筒巻ニ形状并ニ皮酒苦味弘ニトキナノ如シ唯微辛アルノミ貯テ性味十年余モ損敗セス新芽及花荅モ皮ノ功カアリ



国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

形短キ棗　富士塚丁　葛木ニアリ
赤塚ノロクロヤ傳左門ニアリ
形大ナル棗　山村喜兵衛長屋ノ内ニアリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21　ガラス使用

ナツメ

ボルストブロイメン

棗

赤厘 同上蒙古ノ名
百益紅 同
琥珀精 種杏仙方 小紅棗ノ名
樹一名 九卿 名物法言

赤心 行厨集
紅皺 事物紺珠
聖花兒 同

赤心君子 事物異名
木蜜 同
鶏心 名物法言

棗ハ芽ヲ出スヿ他木ヨリ遅ク夏ニ入テ新葉始メテ出故ニナツメト訓ス大和本草唐山ニハ品類多シ元ノ柳貫カ打棗譜ニ七十三品ヲ載ス和産ハ數種ニ過ズ凡ソ棗ハ北地ノ産ヲ上トス今人家ニ多ク栽ル者ハ南棗ニメ下品ナリ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

一種細腰ナルヲクヽリナツメトゝ是轆轤棗ナリ　一名チキリナツメ

一種形圓ニメ金柑ノ形ノ如クナルヲ　一ニナツメトゝ是半矢棗ナリ　一名ダニナツメ　正ニ大サ竜眼ノ如シ　花暦百詠ニハ田者名鶏心トゝ

茶用ノ大棗ハ朝鮮ナツメナリ　漢種アリ　葉実共ニ南棗ヨリ大ナリ是洗ハ大棗ナリ　享保年中ニ渡ル　一名鶏子棗　常熟縣志　洗棗爾雅疏　東瓜棗　江陰縣志　實形肥ヲ本大ニ末小ナリ　充大者名東瓜棗トゝ云

大棗ハ池ノ上十里ノセノ郡サイゴウ三クサ山ノ麓十五ヶ村ノ内不残出ス

一種長サ一寸餘ニノ両頭尖ル者アリ丹波ノ保津ヨリ出ス　方書ニ黒棗ノ名アリ物理小識ニ紅棗樹上ニ熟而晒乾者也トゝ云リ　晒乾者也黒棗蒸熟而

風棗樹ハ枝ニ枝刺アリ刺ノ白棘トゝ別ニ本條アリ其樹外白ノ内赤クシテ堅シ故ニ唐山ニテハ板木ニ用ユ因テ序文ニ上梨棗トゝ云ハ梨木棗木ニ刻ヲ云又梨棗ト熟ニレバ梓楸ノ一名ナリ

酸棗（サネブトナツメ）モ棗ノ品類ナレドモ食用セザル故ニ別ニ灌木類ニ條ヲ出ス

○一種　ヒメナツメ　御所ナツメ

○一種　コナシナツメ無仁ナリ

○一種山棗無微白実小ク本大ノ頭微細ノ味酸不可食即山酸棗ノ一種ナリ

○五寸棗　典籍便覧

○一種トサノニル　オクニ　崂嶗棗　同

輔仁 丸棗一名良棗同

生棗一名蔓名雞心 玉門 靈芝出大清経 白棘一名棘鍼 白棘赤棘 舜敬註

乾棗本條 猗棗出猗氏縣故以名之 白騅 青花 金帶紀上事 名苑 和名奈都女 棘刺 白棗一名白輔 灌要

美棗同 和名於保奈都女 獨牙 弱枝 盛陽之

棗樹針 陶景注

用まず須知續編 膠棗 食経ニ阿膠棗 蒸熟者 國薬須知 主治咳嗽奔豚頼躁身疼腰痛腹中痛凡ニ乗急ニテ引ク者ニ用ユ

大棗製法生棗ヲ厶ニ口ニヒロゲ其上ヘムシロヲ蓋キ七一夜子サセ置復日ニ乾シ夜モ其侭外ニヒロゲ置夜露ヲウケ又明日日ニホス其内ニ赤クナリタル

ヲエリ出シ陰干シ又アトヲホス段々赤クナルムシロカブセ夜ヲユニアテ分爨ナリ

大和ニテハ熱湯ヲカケムシロニテ色置ムシテホス

○採テ日ニ乾シ生乾ノ時熱湯ヲカケ醤油ヲ入蓋ヲシテオキトリ出シ日ニホシ上ル是ハ久敷モタセル製方ニテ色ハ十分ニナル

○生ニテ酒ノ明樽ヘ四五日ツメ置取出シ熱湯ヲカケホセバ至テ色ヨケレドモ久ク持堪ズ木ニテ半熟ノ時ニトル

仲思棗

詳ナラズ

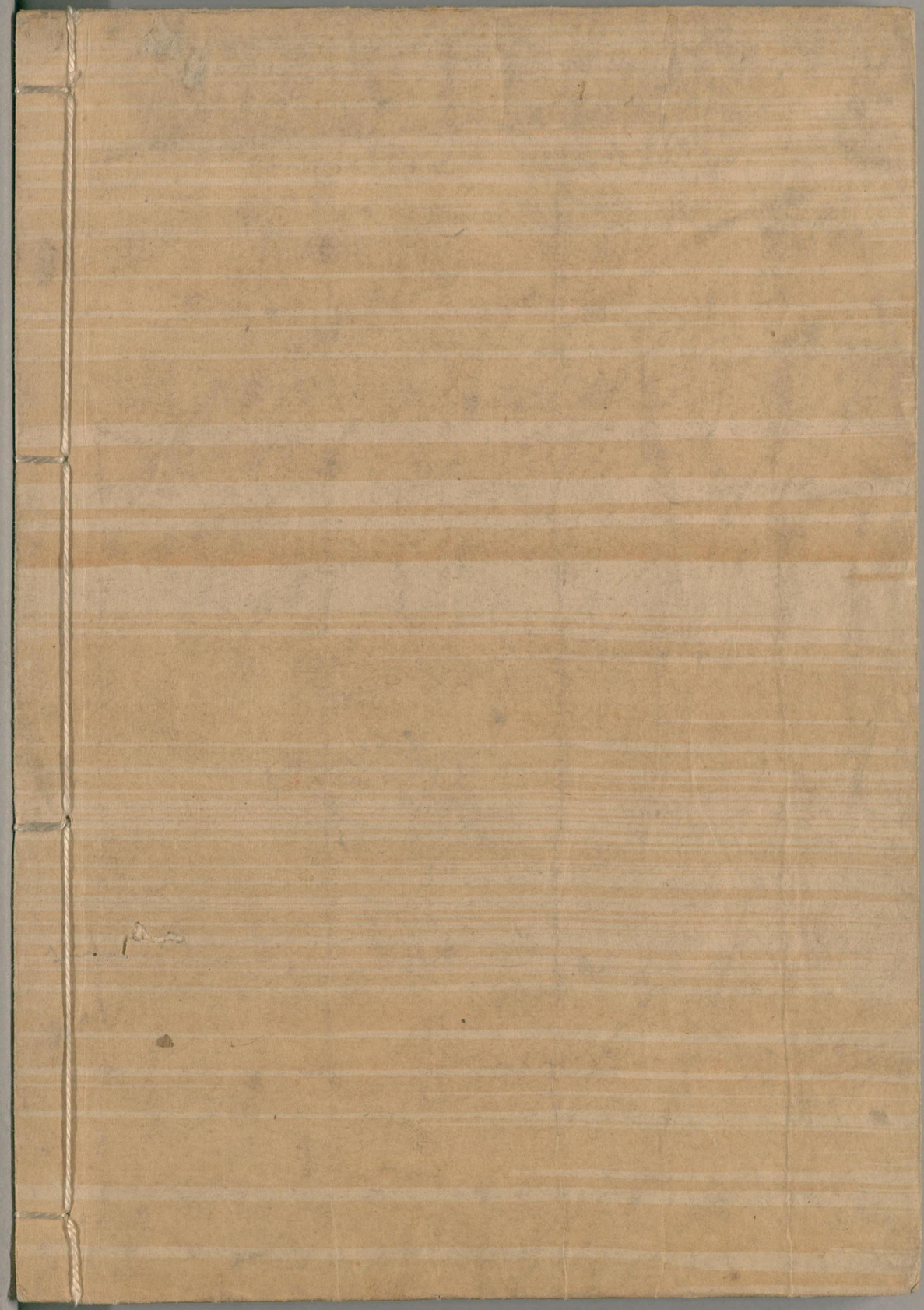
国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用

苦棗
味苦キナツメナリ本草蒙筌ニ係棗中味苦者便是トス然レバ常棗
中ノ味苦キ者ヲ用フベシ

○懷妊腹痛煮タル棗十四五ヤキコガシ来小便ニテノム
○耳内腫物棗ノ煎湯　○小兒頭瘡棗葉生者搗化付其上
○楊梅瘡一根野菊花煎湯瘡拭之更用黄柏層石末揩
○合食禁　棗モチ

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』　請求記号 W391-21　ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『本草綱目紀聞』 請求記号 W391-21

ガラス使用